

00482

お元気
ですか

寄居議会です

怖かった…

ハザードマップ
見ておいて
よかったです

情報を早く!

防災行政無線
聞こえないよ!!

地元の
避難所に
行きたかった

え!? 踏切が

やっぱり
自分の家が
いいよな

道路が
まるで川だ

徹底取材 220人

やっぱり
心配で…

どうする?

躊躇

地区内の
連携も
考えなきゃ

避難所でも
ぐっすり
眠れたよ

大丈夫!

お母さん、
もう逃げよう!

荒川は?

そういえば
40年前のあの時も

決断

本当に
だいじょうぶ?

町民と議会で
「いま考える」防災

No. 95



徹底取材 220人

議会発 特別企画

町民と議会で

「いま考える」防災

昨年10月の台風19号では、当町でも9カ所の指定避難所を開設し、約500人の町民が避難をしました。12月定例会では、台風19号被害の迅速な復旧のため、関連の災害復旧費用(6000万円超)等の補正予算や請願を全員賛成で可決採択しました。台風19号から4カ月。議員が取材した「徹底取材 町民220人の声」とあわせ、いまこそ冷静に「自分を守る防災」について考えます。

そして私たちがとるべき行動は 

警戒レベルと「とるべき行動」

警戒レベル 1	気象庁が発令	災害への心構えを高める
警戒レベル 2	町が発令	避難に備え 避難行動を確認!
警戒レベル 3	町が発令	高齢者は避難!
警戒レベル 4	町が発令	全員避難!
警戒レベル 5	町が発令	すでに災害が発生 命を守る最善の行動を!

※台風19号では「警戒レベル3、4」が出されました

自主避難所 1カ所を開設
総合体育館・アタゴ記念館

指定避難所 4カ所を開設
総合体育館・アタゴ記念館、折原小、鉢形財産区会館、男衾コミセン

指定避難所 5カ所を追加開設
西部コミセン、寄居小、桜沢小、用土小、男衾小

非常体制解除

「」の請願の内容は
「この水路は過去に何度も氾濫し、夏の夕立でも水があふれる状況。台風19号では、瞬時に道が川のようになり、水路との境界線がわからないことからの不安から、住民が避難できないということ

町道4845号線わき水路氾濫防止のための整備について
請願者：吉田 剛・植木常範・矢部 晶
(寄居町大字鷹巣 ほか18名)
紹介議員：大北久勝・笠原則夫・吉田正美

水路整備を求める請願を

「」のままでは避難できない！」

全員賛成で採択

もあつた。ぜひ対策をとってほしい。議会では、総務経済常任委員会が現地を視察。「降雨時も道路と水路を明確にすることが必要」との意見を受け、委員長が本会議において「緊急時に生命・財産を守るように」との審査結果を報告。本会議において、**全員賛成で採択**しました。
※本会議において吉田正美議員から「住民の生命・財産の確保のため、早急な対策を」との賛成討論がありました。

大雨が降ると水路から水があふれ、家の前のこの道が川のように……。この先の田んぼの所は道路の境目がわからず、湖のようになってしまいます。台風19号では87歳の母を連れて避難ができず、不安で困りました。早急に整備してほしいですね。

ひらい 平井 雄さん(男衾)



水路
台風19号の大雨で川ようになった道路

災害の検証と課題の抽出のため、議員みずから聴いた「徹底取材220人の声」。

次ページからは、町民インタビュー！

取材を通して見えてきた「選択した行動の理由は何だったのか？」

アンケート全文は議会HPで見られます▶



台風19号の猛威！
471ミリの爪痕

昨年10月の台風19号では金尾・小林地区の町道が35メートルにわたり崩落。みかん園も被害を受けました（復旧工事は3月末完了予定）。現在も復旧工事は進んでいます。

471ミリってどのくらい？

1981年～2010年の寄居町の降水量は、年平均1290.8ミリ。1日当たりに換算すると3.53ミリです。昨年10月の台風19号の大雨では、その133日分が1日で降ったということになります。

133日分がたった1日で!!

あのととき町は 避難所は

10月11日	11:00	災害警戒本部準備会議
	17:00	
	早朝	大雨警報・洪水警報
	8:30	災害警戒本部設置
10月12日	10:40	警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始
	14:00	災害対応を非常体制に移行 災害対策本部（全職員対応準備）
	15:30	警戒レベル4 避難勧告 大雨特別警報
10月13日	早朝	被害状況の確認
	14:00	災害対策本部会議。被害状況を確認後、



徹底取材 **220**人

住んでいる場所は安全？ 危険？

リスク



「自分の家や住んでいる場所が安全なのか、危険なのか、判断に迷った」という声が多くありました。まずは、全戸配布している『土砂災害・地震・洪水ハザードマップ』を確認し、リスクを知ることが大切です。

ある **75.5%**

ない・知らない **24.5%**



町HPでも見られます▶



避難はしたけれど、
やっぱり自分の家が
いいよね

Case.1 やっぱり家が

10月12日に、妻・母と3人で、アタゴ体育館に避難。11時頃に台風が通過したので、自宅に帰ってきました。やっぱり自分の家がいいよね。

あさみしゅういち 浅見修一さん (西部)

「聞」えない！ そんなとき

る ことを選択した

錯綜する中で「避難」を選択した

起こした、その背景にあるものは……。



Case.3 最初から

ひとり暮らしなので隣の方に声をかけてもらい、早めにアタゴ体育館に避難しました。あとから開設された地元の避難所に最初から行ければよかったです。

Case.4 テレビがあれば

親子で避難。避難所では担当の職員の方が色々と気遣いをしてくれて、おかげで朝までぐっすり眠れましたよ。避難所にテレビがあるといいと思いました。



Case.2 子どもに相談

40年前に大雨で裏山が崩れたんです。心配になって、今回は近くの娘の家に避難しました。町の放送や情報は知らなかったですね。



よこた さちお ひろこ 横田佐知雄さん・裕子さん (折原)

福祉避難所

- ⑬総合社会福祉センターかわせみ荘
- ⑭保健福祉総合センター(ユウネス)
- ⑮男衾小学校
- ⑯特別養護老人ホームあきやま苑
- ⑰男衾中学校
- ⑱介護老人保健施設逍遙の郷
- ⑲男衾コミュニティセンター
- ⑳介護老人保健施設やまざくら
- ㉑用土小学校
- ㉒特別養護老人ホーム花ぞの
- ㉓用土コミュニティセンター
- ㉔末野公園

福祉避難所：災害に応じて2次的に開設 (※台風19号の際に開設した避難所はP.2に掲載)



電話で聞ける防災行政無線

0120-0481-392

次のページは「台風19号 あのととき私は…」避難しないことを選択した



「ただごとではない」と
近所で声をかけあって避難しました

(左から)
もりだいらもとこ 森平許子さん、きよし 清さん(男衾)、はらくちすみこ 原口澄子さん(鉢形)

Case.7 声かけあって

防災無線の「高齢者は早めに避難を」を聞き、ただごとではないと思いました。ご近所にも声をかけあって、一緒に避難所で一夜を過ごしたんです。



こぼやしよしひろ 小林嘉浩さん、みさえ 房枝さん、ゆうり 優利君(西部)

Case.8 ペットも家族

自宅が土砂災害警戒区域に指定されているので猫3匹とともに避難所へ。でも「猫の鳴き声が、周りの方に迷惑かも……」と家族で相談して、駐車場の車の中で過ごしました。



『ペットを守るかきくけこ』

- ㊦ 飼い主のマナー
- ㊦ キャリーケース
- ㊦ 薬・ご飯
- ㊦ 健康管理
- ㊦ 行動・しつけ

県HP「災害に備えて/ペット動物のための防災」
ペット防災手帳もダウンロードできます



原則、各避難所で設置されたペット専用の飼育場所で、飼い主が責任を持って飼育します。
(※身体障害者補助犬法で定める盲導犬、介助犬、聴導犬は飼い主と同一空間で受け入れることができます)



台風19号

あのととき私は

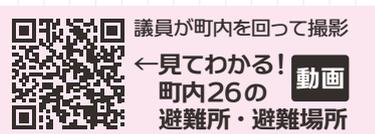
避難す

観測史上1位を記録した大雨の中、情報が
決め手は何だったのか？ 率先して行動を

ご存じでしたか？

町内26の
避難所・避難場所はここ

(ハザードマップには所在地も掲載)



指定避難所・指定緊急避難場所

- ①総合体育館・アタゴ記念館
- ②中央公民館
- ③寄居小学校
- ④西部コミュニティセンター
- ⑤生涯学舎(やまとぴあ風布) 土砂災害時は除く
- ⑥桜沢小学校
- ⑦寄居中学校
- ⑧寄居城北高校
- ⑨折原小学校
- ⑩折原コミュニティセンター
- ⑪鉢形小学校
- ⑫城南中学校
- ⑬鉢形コミュニティセンター
- ⑭鉢形財産区会館

指定避難所：1次的な滞在可能な施設

指定緊急避難場所：身の安全が確保できる場所



よしだ みさよ
吉田美幸代さん(男衾)

Case.11 同じなので

男衾のコミセンと男衾小が避難所ということには知っていました。でも、避難所と自宅で条件は変わらないかなと思ったので、避難はしませんでしたね。



ふくしま ゆきお
福島雪男さん(男衾)

Case.10 防災無線が

防災行政無線が聞こえなかったのが、不安になって、身支度をしました。もっと情報がほしかったですね。今回の経験から、常備品の準備や近所との連携を考えたいと思っています。



なかむら はるえ よしやす
中村晴江さん・善泰さん(鉢形)

Case.9 ここは大丈夫

川から遠いので、水は心配ないと思っていました。強風で屋根瓦が飛ばないかは気になりましたが、大丈夫だろうと思って避難はしませんでした。

「聞こえない!」そんなとき

電話で聞ける防災行政無線



0120-0481-392

い ことを選択した

と避難しないことを選択した。ではない。くてもできなかった」という現実も……。

Q 台風19号のとき、災害情報をどのように入手しましたか? (複数回答)

テレビ・ラジオ	199人	近所からの連絡	8人
防災行政無線	104人	町のテレホンサービス	3人
町の配信メール	41人	広報車	3人
エリアメール	35人	Twitter	2人
町HP		その他	22人
Facebook	15人	(県からのメールや地域のLINE等)	



徹底取材 220人



▲災害発生時の情報収集「お役立ち情報」は裏表紙



あらいやすのり
新井康哲さん(用土)

Case.12 聞こえない

防災無線が聞こえなかったため、SNSで情報収集しました。高齢者の方だと、こういうことは難しいかもしれないね。

全く聞こえず、不安だった」との多くの声。ど、いくつかの情報源を補完し合いながら、行政(支援力)に頼るばかりではなく、必要。「自分の命は自分で守る」意識を。

助けを求め、助けを受ける心構え
受援力



小林正美さん (西部)

Case.16 慣れない環境

同居している祖母が認知症で、車椅子を使っているんです。避難所が家から近いこともあったし、慣れない環境への不安もあって、家族で相談した結果、自宅にとどまることにしました。



新井和明さん(鉢形)

Case.15 情報収集

防災無線が聞こえず、情報がなかった。今回のことで「防災無線の聞き直し(テレホンサービス0120-048-392)」やメール配信を知りました。登録してみようと思います。



木島節代さん(桜沢)

Case.14 わからなくて

不安はなかったんですが、被害情報を知っても地域での対応策がわからなくて……。助け合いができる共有化が必要になりますね。



細野達仁さん(市街地)

Case.13 実は全然

自宅は大丈夫だったので、実はまったく不安はなかったです。ただ、ツイッターなど、情報をもっと早めに発信してほしいです。

台風19号

あのとき私は

避難しな

避難勧告が出ていても、大多数は「うちは大丈夫」ただ、「避難しない=不安がない」という声ばかり 家族の状況、住んでいる場所によって「避難した



齊藤けさ子さん (西部)

Case.18 遮断機が

障害を持つ家族がいるので、早めに避難所に行こうと決めていました。ところが、車で避難所に向かう途中にある踏切が冠水していて、いくら待っても遮断機が開かなくて。結局、あきらめて在宅避難にとどまりました。



半田みち子さん (桜沢)

Case.17 躊躇して

防災行政無線がほとんど聞こえない中、自宅の裏山から大量の雨水が流れてきて、怖かったです。でも高齢の母を連れて行くのに躊躇してしまい、避難所には行きませんでした。

Q

台風が直撃することを知った後、どんな情報が欲しかったですか?

台風 (進路・雨量・風)	37人
川 (荒川・中小河川)	17人
被害・災害情報	14人
避難所情報	11人
ダムの情報	3人
その他 (道路・橋・停電・町の対応)	15人



ギカイの視点

「激しい雨の音で防災行政無線が町ホームページや配信メールな情報を得ることが大切です。ま情報を受け取る側の「受援力」も

「聞けない！」そんなとき

電話で聞ける防災行政無線

0120-0481-392

Case.19 子どもから若者世代、高齢者まで
地域ぐるみで防災訓練を実施。末野2区の取り組み

緊急取材

「訓練に終わりはない」

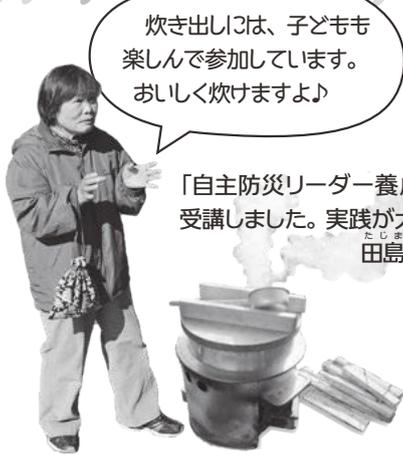
～みんなの知恵、集めよう
共有しよう・続けていこう～

なんと言っても、日頃からの
地区内の連携が大事ですよ

ご存じですか？「災害時協力井戸」

町では災害時の断水に備え、生活用水を無償
で提供していただける井戸を「災害時協力井戸」
として登録（2020.1.1現在、260カ所）。
各区の自主防災組織と情報共有しています。

「訓練では、家庭の
備蓄品のチェックも
します。中には手づく
り簡易トイレもありま
す。今後は、各家庭
で不要になった毛布
がないか呼びかけて、
区の備蓄毛布にしようと
思っています」 区長 鈴木敏之さん



炊き出しには、子どもも
楽しんで参加しています。
おいしく炊けますよ♪

「自主防災リーダー養成講座も
受講しました。実践が大事です」
田島英子さん



いざというとき使えるように

「備蓄倉庫のものは、訓練のときに実
際に使ってみています」入江友芳さん



これが「災害時
協力井戸」

「訓練時に井戸の場所を皆さんに確認して
もらい、実際にお湯を沸かして試飲しまし
た」
浅見英男さん

Q 家族以外で、災害時に頼り
になるとする人はだれですか？

近所の人
79人

消防 49人 町 38人 警察 9人

その他：11人（地区役員・親戚・消防団・民生委員など）

顔の見える近くの人が助け合う

近助力

声 Voice
徹底取材 220人

いざという時は、家族や向こう三軒両隣など、近くに
いる人が頼りになります。
地域が皆で助け合う「共助」とともに、顔の見える
近くの人が助け合う「近助」の支え
合いが不可欠。言わば「近所＝近助」。
「いざという時」を意識した、日ごろ
からの『ご近助力』の構築を。

ギカイの
視点

Case.20 地域防災のカナメ
防災、最前線の声

今、話し合っ
ておくことが大切

寄居町消防団長
岡安 徹さん（鉢形）

寄居町における大災害。無いこと
が一番ですが、万が一、そのような事
態に直面したら……。

災害救助のスペシャリストである
消防団員の人数が足りません。我々、
消防団員は153人いますが、技術
が足りません。だからこそ、本業の
仕事を持ちながらも、少しずつ訓練
を重ねています。訓練していないこ
とは、いざという時にはできないか
らです。

町の職員も限られた人数で、何も
かも対応しきれないでしょう。
自主防災の役員さんも同様です。
もちろん、我々消防団員は、常に
ベストを尽くします。

そこで、皆さんもぜひ考えてください。
万が一の時、自分
何をすればよいのかを！

「19歳の時、近所の先輩に勧められて入団しました。団員歴37年目。副団長を12年務めた後、昨年4月から消防団長。信条は“好きこそもの上手なれ”です」



次のページは

防災・安全に関する質問多数

「一般質問 ダイジェスト」

地域防災に

今後の防災対策は地域住民が協力し守る

こんだたかし 権田孝史 議員

日頃の備え

自然災害から身を守る日頃の準備・対策

ほずみしゅうへい 保泉周平 議員

情報確認

第1に情報 第2に確認、早めの行動

おおきたひさかつ 大北久勝 議員

教訓に学べ

日頃より自宅と地区の防災状況を確認

かさはらのりお 笠原則夫 議員

自らで守る

初の指定避難所が開設。躊躇せず避難を

なかしまふみお 中嶋文雄 議員

早い決断!

早すぎる避難行動で、損をすることはない

よしざわやすひろ 吉澤康広 議員

備蓄と避難

3日分の水と食料の備蓄と避難先確認を

おおさわ ひろし 大澤 博 議員

防災グッズ

家族全員が、防災グッズの用意と確認を

つくいやすお 津久井康雄 議員

イツモ防災

あなたのイツモがモシモを変える

すずきえいこ 鈴木詠子 議員

議員全員で考えるシリーズ 第3弾!

「防災、大切なこと」

「無投票、私の思い (No.93)」、
「決算、あなたは誰に共感しますか? (No.94)」
に続き、今回は「防災」について一言。

脱・想定外

「その時どうする」を『今』考えておく

みねざしかつあき 峯岸克明 議員

命をつなぐ

東日本大震災で生死を分けた判断力

おかもとやすあき 岡本安明 議員

「議員全員で考えるシリーズ」



No.93



No.94

早めの避難

自分の命を最優先に、避難行動は早めに

さとうりみ 佐藤理美 議員

あなたならどうする? 「自分の守り方」

あ!! 避難袋

災害・地震はいつ起こるか… 備えと点検!

いなやまよしふみ 稲山良文 議員



最善の選択 ができるのは あなた自身

自己判断力

確かな情報と避難への判断力が命を守る

はらぐち たかし 原口 孝 議員



早めの情報

火元、戸締り、防災グッズ、備えは万全に

たもがみせつこ 田母神節子 議員

「在宅避難」という選択肢も

水害の避難は、指定された避難場所へ行く『水平避難』と、浸水が始まるなどして緊急性のある場合、自宅の2階などに移動する『垂直避難』があります。

茅ヶ崎市地域防災計画在宅避難のススム(動画)

避難所は収容人数にも限りがあり、環境の変化で体調を崩す方もいます。事前に自宅での備蓄をととのえ、在宅での避難も選択肢に入れることが大切です(自宅の安全対策と、食料品や日用品などは最低でも3日間、できれば7日間の備蓄が推奨されています)。

行政だけに頼らない主体的な備えと避難行動を。

**自分と家族の命を守るため、
最善の選択ができるのは「あなた自身」です。**

命を優先に

備えあれば憂いなし

よしだまさみ 吉田正美 議員



埼玉県初「大雨特別警報」発令 (三品川)



内水ハザードマップを

佐藤理美 議員

答弁：作成に向け準備します

問 台風19号は、東日本を中心に甚大な被害をもたらしました。国土交通省は、台風で降った雨を排水処理しきれないことによる「内水氾濫」が各地で起きたことを受け、洪水ハザードマップとあわせて「内水ハザードマップ」を作成するよう自

答 必要に応じ、検討していきます。



健常者でも、出入口に問題あり



町の地域防災対策は

権田孝史 議員

答弁：共助を重視します

問 ハザードマップの住民周知は。

答 平成31年3月に每户配布。町公式ホームページでも確認できます。

問 災害弱者への対応は。

答 本人、ご家族の同意を得て町が名簿を作成し、消防署、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、職員が行います。

問 避難所の開設や物資の搬入等で、問題はありませんか。

答 搬入経路や施設に問題がないことを確認した上で、避難所の開設を職員が行います。



議員が聞いた！ 今とこれから「防災・安全に関する質問、多数」



◀◀ 本会議の録画映像は 議会HPから見られます

寄居町議会 議会中継 で検索



円良田湖の耐震強化対策中



町内のため池防災は

保泉周平 議員

答弁：豪雨調査等を実施中です

問 町内のため池の数と決壊の恐れがある箇所は。

答 ため池は63カ所。耐震診断実施済は8カ所、豪雨調査実施済は3カ所です。そのうち円良田湖が耐震不足との調査結果です。

問 全国的に実施されたため池調査の内容と今後は。

答 国の補助制度で受益面積が主に2ヘクタール以上のため池を対象に、下流施設等の確認や目視による調査を実施。耐震不足が判明した場合には、補助事業を活用し対策工事を実施していきます。



大切な子どもたちのためにも、安全確保が課題



交通弱者の安全確保を

大北久勝 議員

答弁：必要に応じて見直します

問 社会的弱者の移動の安全対策が注目されています。平成28年度から進めているグリーンベルト整備は、これは子育て支援につながる重要施策と考えます。町の移動の安全対策を伺います。

答 主に歩道のない通学路について、グリーンベルト、カーブミラーなどを順次

問 整備して見直します。平成28年度から進めているグリーンベルト整備は、これは子育て支援につながる重要施策と考えます。町の移動の安全対策を伺います。

答 また、今年度から運用を開始した通学路ブロック塀等撤去補助金については、上半期で2件交付しました。



議会を傍聴しませんか [午前9時開会です]

日程	内容	お知らせ
2月 27日(木)	議案審議	* 請願・陳情を出される方は、2月7日(金)午後5時までにご提出ください。 * 審議議案は2月下旬に町公式ホームページに掲載する予定です。
28日(金)		
3月 2日(月)	常任委員会	* 一般質問は質問者数により日程を変更する場合があります。
3日(火)		
11日(水)	一般質問	【お問合せ】寄居町議会事務局 ☎581-9995 議会ホームページもご覧ください▶
12日(木)		
16日(月)	予算審議	12月定例会の傍聴者数は 31人
17日(火)		
25日(水)	議案審議	

初! よこそ 寄居町議会へ

平成27年の傍聴規則改正で、子育て中の方も子どもと傍聴しやすくなりました。12月定例会では、寄居町議会では初めて、お母さんと赤ちゃんと一緒に傍聴席に。もつとたくさんの方に、たくさんのおもたちに、傍聴してほしいです。

赤ちゃんも傍聴♪



初めて傍聴して、ようすがわかりました

まつぎまけいこ 松崎恵子さん・芽依ちゃん(熊谷市)



▲詳しくはこちら 議会だより77号

公開します 12月定例会 審議議案と議員の賛否

議会ホームページでは、平成20年以降の議決結果を公開しています。

上程議案・概要・結果	賛成：○ 反対：×	結果	権田孝史	保泉周平	大北久勝	笠原則夫	中嶋文雄	吉澤康広	大澤博	津久井康雄	鈴木詠子	峯岸克明	岡本安明	佐藤理美	稲山良文	原口孝	田母神節子	吉田正美
令和元年度 寄居町補正予算												(注)						
一般会計 [3回目]: 5891万2000円 (0.5%増額) 事業費の確定及び変更並びに職員人件費の追加、更正等に伴うもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計 [4回目]: 269万円 (0.02%増額) 台風19号による被災者を支援するため歳入歳出予算及び地方債を補正するもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計 [2回目]: 2041万円 (0.5%減額) 保険給付費の動向並びに給与改定等による職員人件費の異動等に伴うもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計 [2回目]: 8万2000円 (0.02%増額) 還付金の追加によるもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業特別会計 [1回目]: 31万2000円 (0.1%減額) 前年度決算額の確定並びに事業費の変更等に伴うもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計 [2回目]: 78万円 (0.7%増額) 事業費の変更並びに給与改定等による職員人件費の増加に伴うもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水道事業会計 [2回目]: 収益的支出 450万4000円増額 資本的支出 23万4000円増額 収益的支出は人件費及び受水費の追加、資本的支出は人件費の追加に伴うもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正・制定/その他																		
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 期末手当の改定によるもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正 期末手当の改定によるもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町職員の給与に関する条例の一部改正 人事院勧告及び県人事委員会勧告を踏まえ、寄居町職員の給与改定をするもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 国が定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準及び児童福祉法の改正に伴う整備。【反対討論】今こそ認可保育所増設すべき(田母神議員)【賛成討論】待機児童対策の緩和(鈴木議員)	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
寄居町森林環境整備基金条例の制定 森林整備及びその促進に資するため、基金の設置について規定の整備をするもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居都市計画寄居公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正 公共下水道事業認可区域の拡大に伴い負担区及び単位負担金額を定めるもの。【反対討論】低所得世帯へ減額を(大澤議員)【賛成討論】住環境と土地価値の向上(稲山議員)受益者負担金は公平(保泉議員)	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
寄居町下水道事業の設置等に関する条例の制定 公共下水道及び農業集落排水事業について地方公営企業法の一部を適用するため	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寄居町水道事業給水条例の一部改正 水道法改正に伴う規定の整備。【反対討論】独自軽減で業者活性を(大澤議員)【賛成討論】工事店の適正管理(吉澤議員)	賛多	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
町道路線の廃止 払下げ申請により1件の路線を廃止するもの	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願																		
町道4845号線わき水路氾濫防止のための整備について ▶P.03に掲載	全賛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

陳情(2件)【道路側溝の設置について】大沢健二(寄居町大字折原)ほか4名【1.市町村公的審議会等委員への公益社団法人埼玉県地建物取引業協会会員の登用に関する件、2.空き家対策の推進に関する件、3.行政が発行する証明書類の取得及び関係台帳等の閲覧権限の付与に関する件、4.道路・水路等官民査定の迅速化に関する件、5.空き家等の不動産所有者が不明・不在の場合の情報開示に関する件】埼玉県宅建政治連盟埼玉北地区(埼玉県熊谷市)地区長 内田 茂

もうすぐ選挙権 Vol.3

[地域防災の担い手]

「避難しよう！」
家族を救った率先避難の言葉

東日本大震災では、中学生が弱い人の手を引いて逃げるなど、地域の一員としての役目を果たしましたが、台風19号では町内でもこんなことが……。

「雨が激しくなってきた夕方4時頃、自宅の庭に裏の側溝から大量の雨水があふれてきました。家族全員が慌てている中、息子のひと言で行動を起こすことができました」と、お母さんの加代子さん。

「率先避難」の意識を誰よりも強く持っていたのが、中学3年生の孝市さんだっ

なかしまかよこ
中嶋加代子さん
なかしまこういち
中嶋孝市さん(西部)

「家も車も浸水直前でしたが、なんとか免れました」



たという。
「庭にあふれてきた水は、家族のみんなが慌てている間にも玄関の手前まで迫ってきて……。僕はとっさに“これはもうダメだよ、逃げよう!”と、不安がる家族を説得して、それとみんなで避難しました」
判断力の速さ、最善を尽くす勇氣ある行動。
地域をよく知る中学生が地域防災の担い手として期待される所以がここにある。

今号のキーワード

防災考

峯岸議長のChairman's Column

大丈夫! だいじょうぶ?

「大丈夫! 自分は被災するはずがない」
「大丈夫! 我が家が倒壊することはない」
「大丈夫! 誰かが助けに来てくれる」

災害における最大の敵は、災害そのもの以上に、「大丈夫!」と思込む私たちの心理ではないでしょうか。

「自分だけは大丈夫!」と思わず、「自分は大いじょうぶだろうか…」。多くの方がそう考えることで、災害から救われる人が増えるはず。災害への最適な備えは、一軒一軒違います。

命の守り方は、家族の数だけあるはず。

万が一に備え、自分にとって家族にとって、最も望ましい方法を、「今」考えておくことが大切です。

「大丈夫!」その過信が被災のもと
「だいじょうぶ?」その用心が防災のもと

岡安消防団長と



腕章のチカラ

議会広報

議会事務局のまなざし



寄居保育所の防災訓練取材する広報委員。現地に着くなりシャッターを連写。真剣な子どもたちを前に見る見る熱が入り、いつの間にか訓練の輪の中に……。 「いい写真を撮るぞ! 負けてたまるか」と背中から聞こえてきそうな議員の腕には『議会広報』と刺繍された腕章が。

たちまち敏腕記者になれる、腕章の不思議なチカラ。



EDITORS
NOTE.95

万一の災害時は?

編集を終えて

台風19号の豪雨災害。町では初めて避難所を開設。今までに経験のない出来事でした。議会ではこの教訓を生かすべく、220名の方にアンケート調査を実施。あわせて、議員みずから足を運んでのインタビューも……。今号はその特集号です。災害が起きた時の対応、もう一度考えたいですね。(中嶋)

議会広報広聴特別委員会

委員長 鈴木詠子 副委員長 笠原則夫
委員 権田孝史・保泉周平・中嶋文雄・吉澤康広
大澤 博・田母神節子

発行責任者(議長) 峯岸克明



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用



議会ホームページ



「これが知りたい!」そんな皆さんの声をもとにつくりました。ぜひ、各ご家庭でお役立てください。

危険箇所を知る

役場3階 自治防災課

寄居町ハザードマップ

寄居防災

詳しくは寄居町役場
048-581-2121

内線 **371・372・373**
(自治防災課・自治防災班)

日頃から備える

町HP

持出品・備蓄品

テレビで情報入手

地デジ3ch リモコンボタン

テレビ埼玉データ放送

避難所はどこ?

町HP

町の指定・福祉避難所

「聞こえない!」そんなとき

防災行政無線

電話で聞ける

通話無料 **0120-048-392**

今どうなってる? 荒川

荒川上流 河川事務所

ライブカメラ・水位

スマホ・携帯で町の情報を日頃から

メール配信サービス **オススメ**

yorii@v.bmb.jp へ空メールを送信してアドレスを登録すると自動で情報が送られてきます。

QRコードから簡単登録

Twitter

Facebook

YORII CITY PROMOTION

災害情報に限らず 随時更新中

被災してしまったら

[り災証明書] 住宅の被害程度を証明
役場1階 税務課

[被災証明書] 被災した事実を証明
役場3階 自治防災課

り災証明書・被災証明書

停電!

東京電力

復旧の状況も

よりい 災害時支援用バンダナ

着用した障害者への配慮内容がわかり、避難のための支援を受けやすくなるものです。

ご存じですか?

寄居町「障害者の福祉ガイド」P.82